



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2018.2月号



イラスト：岡部盛敏
(民俗探訪会)

ワーキンググループ活動展示・報告会・実演

第19回 博物館文化祭

開催期間 2月4日(日)~2月18日(日)

休館日：2月5日(月)

平塚市博物館には、学芸員と一緒に、地域の自然と文化を調査・研究するワーキンググループがあります。今回はそのうち、12のワーキンググループが日頃の調査や研究の成果を展示、発表、実演します。新たに収穫された地域の知見を、ぜひご覧ください。

第19回 博物館文化祭

展示

展示期間：2月4日（日）～18（日） ※休館日：5日（月）

会場：特別展示室 参加：自由

神奈川キノコの会	「平塚のキノコ」
神奈川県植物誌調査会	「自然をおびやかす外来生物」
聞き書きの会	「河内の籠屋さん～吉川順郭さん聞き書き～」
古代生活実験室	「実験考古学～私たちグループが目指すもの～」
古文書講読会	「江戸時代の土地争い～文久三年公事日記から～」
石仏を調べる会	「平塚の石仏めぐり 平塚宿編」
展示解説ボランティアの会	「歴史探訪～平塚宿を訪ねて～」
天体観望会	「2017年の天体観望会の取り組み」
東国史跡踏査団	「小田原城 総構えを歩く」
民俗探訪会	「相模の延喜式内社を訪ねて」
平塚学講座	「私の好きな平塚・平塚学講座で学んだこと+α」

実演

どのイベントも申込不要、参加費も無料です。
ふるってご参加ください。

天体観望会

天体観望会会員による プラネタリウム投影

2月10日（土）午後3時15分～5時
（途中入室不可）

会場：プラネタリウム室

天体観望会会員4名が、会で学習した成果を活かし、プラネタリウムを投影します。

天体観望会

太陽黒点を見よう

2月11日（日）午前10時～12時
場所：屋上

望遠鏡で太陽を投影し、黒点を観察します。

お囃子研究会

太鼓をたたいて笑顔になろう

2月17日（土）午後3時～4時

会場：相模の家（博物館1階 古民家）

会員の囃子太鼓演奏の後、参加者の皆さんと一緒にいろいろなリズムで太鼓を叩きます。

報告会

2月11日（日）午後1時30分～

会場：講堂 参加：自由

ワーキンググループのひとりの活動成果を発表します。

13:30	開会あいさつ	横関秀美	博物館文化祭実行委員
13:35	江戸時代の土地争い ～文久三年公事日記から～	横瀬 薫	古文書講読会
14:00	縄文土器の製作（野焼き編）	澤井建二	古代生活実験室
14:25	休憩		
14:40	相模の延喜式内社を訪ねて	山口正吾	民俗探訪会
15:05	学習成果発表	講座受講生	平塚学講座
15:30	太陽勉強会の取り組み	鈴木正治	天体観望会
15:55	閉会あいさつ	澤村泰彦	博物館長

寄贈品コーナー展示



美しき鉱物たちの謎



会期：2月3日（土）～2月27日（火）

地球の体積の8割以上を占めるとされる鉱物は、時には美しい宝石として、時には道具として、時には工業的な資源として、実に様々な形で私たちの身の回りに存在しています。今回の展示では、そんな鉱物たちの鮮やかな姿や奇妙な性質、身近な利用法など、その知られざる魅力や、相模川流域でみつかるといわれる鉱物についてご紹介します。



2月の誕生石である紫水晶（アメジスト）〔ザンビア産〕



六角柱状の無色透明な緑柱石（ベリル；ゴシェナイト）〔アフガニスタン産〕

相模川流域ジオツアー入門

野外を歩きながら、各地域の地形や地層、そしてそこに根付いた人々の文化や歴史について総合的に学ぼうというこの企画。今年度最後となる第3回は藤沢周辺を歩きます。藤沢周辺の大地の成り立ちや人の営みの歴史を、地層や遺跡の観察を通じて楽しく学びましょう。

第3回「境川流域の地形と遺跡」

行き先 : 柳小路駅～桜小路公園～新林公園～神光寺横穴古墳群～遊行寺～藤沢本町駅
 実施日 : 2月25日(日) 午前9時～午後4時30分
 参加申込 : 往復はがきに行事名・住所・氏名・電話番号を記入してお申込みください。
 締切 : 2月14日(水) (当日消印有効)
 定員 : 20名(応募多数の場合抽選)
 備考 : 雨天時中止の場合、博物館講堂で10～12時まで講義を行います。



↑住宅街の真ん中に突然現れる蓮の大群。なぜこんなところに池があるのでしょうか？そこには藤沢の大地の成り立ちに関わる重要な要素が隠されています(藤沢市鶴沼藤が谷 桜小路公園 第二蓮池)



アクアマリン プラネタリウム コンサート

アクアマリンが、この冬再び平塚市博物館に登場します。星空と音楽のコラボレーションをお楽しみください。



日時：3月9日(金) (1) 午後2時～ (2) 午後7時～ 場所：プラネタリウム室
 申込：往復はがきに行事名・代表者氏名・住所・電話番号・人数(1枚のはがきで3人まで)
 ・希望する回(どちらか一回のみ)を書いて2月23日(金)消印有効で申し込む。
 申込は1組1通まで。
 定員：各回60人(応募多数時抽選) 料金：500円(18歳未満、65歳以上は300円)

<アクアマリン・プロフィール>

星空や宇宙、旅や自然をテーマに歌を作っている音楽ユニット。ボーカル・Sachikoの透明感のある歌声とキーボード・ミマスが作る詞と曲で、いのちの大切さや生きることの素晴らしさについて歌っている。学校などで歌われる合唱曲の作者としても知られ、『COSMOS』『地球星歌』などのオリジナル曲は全国たくさんの小・中学校の合唱コンクールや卒業式で歌われている。

プラネタリウム春の新番組

2018: A SPACE ODYSSEY

2018年宇宙の旅

名作映画「2001年宇宙の旅」が公開された1968年から今年で半世紀…この50年の間に人類の宇宙に対する理解は大きく変わりました。映画公開の翌年に人類が初めて降り立った月をはじめ、当時は探査機が未だ到達していなかった木星や土星、そして星や銀河の世界へ…、人類が明らかにしてきた宇宙の旅へと、皆さんをお連れします。

<投影情報>

投影期間：2月3日(土)～4月1日(日) / 投影時間：午前11時、午後2時(第2・第4土曜日午前11時の回を除く)
 観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料) / 定員：70人

		2018年宇宙の旅	特 寄 情
1	木	古代生活実験室 展示解説ボランティアの会	科学教室 講堂
2	金	聞き書きの会 古文書講読会	特別研究室 講堂
3	土		☆
4	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室 ☆
5	月	休館	
6	火		
7	水		
8	木	平塚石仏の会 古文書講読会	野外 講堂
9	金	○ アケアマリンプラネタリウムコンサート お囃子研究会	プラネタリウム 講堂
10	土	◎ 郷土史入門講座 東国史跡踏査団 ◎ 東日本大震災祈念投影「星空とともに」	講堂 野外 / 科学教室 プラネタリウム ☆
11	日	天体観察会 定例会 天体観察会 太陽勉強会 初級編 ◎ 東日本大震災祈念投影「星空とともに」	講堂 特別研究室 プラネタリウム ☆
12	月	休館	
13	火		
14	水		
15	木	展示解説ボランティアの会	講堂
16	金	古文書講読会	講堂
17	土	相模川の生い立ちを探る会 お囃子研究会 ◎ 春期特別展展示解説 ◎ 水田の生き物観察と小物作り体験	野外（津久井） 講堂 特別展示室 科学教室 ☆
18	日	◎ 水田の生き物観察と小物作り体験 ◎ 星空と音楽の夕べ	科学教室 プラネタリウム ☆
19	月	休館	
20	火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室
21	水	裏打ちの会	科学教室
22	木	石仏を調べる会	講堂
23	金	古文書講読会 聞き書きの会	講堂 特別研究室
24	土	地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会 ◎ 天文学入門講座	特別研究室 特別研究室 講堂 ☆
25	日	◎ 館長の星空解説 相模川の生い立ちを探る会 ◎ 最新地質学入門講座	プラネタリウム 講堂 講堂 ☆
26	月	休館	
27	火		
28	水		☆
29	木		☆
30	金		
31	土	◎ 春期特別展展示解説	特別展示室 ☆